

アサラスコープ。

No.417

科学館マスコットキャラクター

アサラ

ア ストロ[ASTRO]宇宙

サイ エンス[SCIENCE]科学

ライフ[LIFE]生命



特別展

恐竜の卵 恐竜誕生に 秘められた謎

開催期間

2017年11月11日(土)～
2018年2月25日(日)

開催場所

名古屋市科学館 理工館
地下2階イベントホール

貴重な卵や巣の化石を一堂に紹介!
巨大肉食恐竜トルヴォサウルスの
全身復元骨格も登場!

観覧料(税込)

	一般	高大生	小中生
当日券	1,400円	800円	500円
前売券	1,100円	500円	200円

※前売券の販売は、11月10日(金)までとなります。

2017

秋・冬号

No.417

特別展



日本初公開
卵や巣の化石が集結!

復元画: 月本佳代美

2017 **11.11** 土 ▶ 2018 **2.25** 日

名古屋市科学館 理工館 地下2階 イベントホール

■青少年のための科学の祭典2017

■芸術と科学の杜 サイエンス&アートフェスティバル

■高校生による科学の祭典2017

■The Edge of Infinity

■2017年度の科学館 下半期行事予定表

■プラネタリウム「Brother Earth」



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



青少年のための科学の祭典2017

名古屋大会

詳しい内容は科学館のホームページでもご覧いただけます。

開催期間 **2017年 10月7日(土)・8日(日)**

入場無料

※ただし、高校生以上は名古屋市科学館の展示室・プラネタリウムの観覧が有料となりますので、別途お買い求めください。



■ **わくわく工房** 会場:名古屋市科学館
作って「ワクワク」楽しい科学工作に
チャレンジ!!

★セパタクローボールをつくろう
★分子模型をつくろう! など

■ **しぜんの屋台村** 会場:名古屋市科学館
「自然って、すごい!」生き物や地球、
宇宙のおもしろさを体感!!

★地球からのプレゼント 愛知県の鉱物・岩石で
キラキラキーホルダーをつくろう!
★ふしぎな リズミカル 水溶液 など

■ **ふしぎの広場** 会場:名古屋市科学館

「なぜ? どうして?」
ふしぎな科学の世界を体験!!

★マグナスカップ
★回転する実や種のふしぎ など

地球上には
おもしろ科学がいっぱい!!



■ **なるほど実験室** 会場:名古屋市科学館

思わず「なるほど!」
いろいろな科学実験にチャレンジ!!

★かさ袋ロケットを飛ばそう!!
★「恐竜の骨かく復元」手羽先で
体験する骨かくパズル など

■ **でんきのオアシス** 会場:でんきの科学館

「ドキドキ」が止まらない!
電気実験や科学工作にチャレンジ!!

★エネルギーについても考えてみよう 電子レンジ実験
★いろいろな発電方法を体験しよう など

■ **サイエンスステージ** 会場:でんきの科学館

「おどろき」と「感動」の連続!ダイナミックでとっても
楽しいサイエンスショーに、みんな集まろう!!

★空気の実験 ★明かりの実験 など

芸術と科学の杜 サイエンス&アートフェスティバル

開催期間 **2017年 11月3日(金・祝)・4日(土)**

・午前10時～午後4時(アート大会は、午後3時まで) ・場所/白川公園一帯(中区栄二丁目)

無 料



アート大会

会場:名古屋市美術館及び白川公園内

グラウンドで5色のパウダーを投げて大きな地上
絵を描くイベントや、謎解きスタンプラリーを行
うほか、ミラーカードに光を溜める魔法のペンで
字や絵を描き、美術館のサンクンガーデンをキ
ラキラにするワークショップを実施します。



杜の駅@科学館

会場:科学館屋外展示ひろば

地元の商店街や専門学校の皆さんによるお店
が多数登場。毎年恒例のふれあい動物園もや
ってきます。ステージでは、愉快的パフォーマ
ンスやアニメソングの演奏もあります。



**まち歩きイベント
「芸科の杜
クイズビンゴ」**

会場:伏見～白川公園周辺

「芸術と科学の杜 探索マップ」を持って、芸科
の杜に関するクイズに挑戦しよう。クイズに正
解すると、抽選で記念品をプレゼント。

高校生による科学の祭典2017

ノーベル賞受賞、益川敏英先生が来場予定!

開催期間 **2018年 1月21日(日)**

・午前10時～午後4時30分(予定) ・会場/サイエンスホール

入場無料

※ただし、高校生以上は名古屋市科学館の展示室・プラネタリウムの観覧が有料となりますので、別途お買い求めください。

科学のおもしろさ、伝えます!

名古屋市から科学者のタマゴ?!
高校生たちが日頃の研究成果を発表します。プロの
研究者ではないけれど、だからこそ科学を身近なもの
としてみなさんにご紹介します。

プラネタリウム 特別連携事業

中京大学×プラネタリウム×アートピア

“The Edge of Infinity”

12月8日(金)・9日(土) 18:30～ 18:00開場
20:00終了予定

日時指定・全自由席 一般1,500円/高校・大学生800円

チケット
取扱い

■名古屋市科学館ミュージアムショップ
(9:30～17:00/月曜・祝日の場合は直後の平日・第3金曜日休み)

■名古屋市青少年文化センター[アートピア]
TEL 052-265-2088(9:00～20:00/火曜日休館)

■名古屋市文化振興事業団チケットガイド
TEL 052-249-9387(平日9:00～17:00/チケット郵送可)
※その他、名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口(土日祝日も営業)でもお求めいただけます。

※名古屋市文化振興事業団の会員、障がい者手帳をお持ちの方は200円引。一般前売り扱いのみ、他の割引との併用不可。
※中区民の方は名古屋市青少年文化センター窓口のみ200円引(一般前売り扱いのみ) ※中学生以下入場不可。
※夜間投影のため、本公演のチケットで科学館展示室はご覧いただくことはできません。

(主催)中京大学工学部、名古屋市科学館、(公財)名古屋市文化振興事業団(青少年文化センター) (特別協賛)ブラザー工業株式会社 (協賛)中京大学人工知能高等研究所 IASAI



世界一のプラネタリウムドームの限りなく本物に近い星空の
下、気鋭のメディアアーティストが描き、専門学芸員が語る、
宇宙と無限の世界。アートが好きなあなたも、宇宙が好きな
あなたも、アーティストと学芸員のコラボレーションによる不思
議な実験プラネタリウムを体験してみませんか?

表内の00は日にちを表します。

		2017 10月	11月	12月	2018 1月	2月	3月
土曜日・日曜日の工房と教室	土曜日	ものづくり工房	14 21	4 11 18 25	2 16 23	13 20 27	3 10 17
	日曜日	ものづくり教室	21	18	16	20	17
	日曜日	ロボット工房	9 22	19	3 17	7 21	4 11
	日曜日	ロボット教室		19	17	21	18
	土曜日	地球工房	14 28	4 18 25	9	6 13 20 27	3 10 17
	日曜日・祝日		15 29	3 5 19 26	10 23 24	7 8 14 21 28	4 11 12 18
プラネタリウムのテーマ		夕焼けの科学	アンドロメダ銀河	オーロラが見たい	赤い満月	重力波をつかまえた	古代人の宇宙
ファミリーアワー・プラネタリウム		～12/10 はるかなる星の世界へ			12/16～3/11	ふたごの星の物語	
夜間投影		4 お月見の夜	10 アンドロメダ銀河	23 24 クリスマスの夜	9 重力波をつかまえた		
学習投影		9/21～11/16 小6	11/21～24 学校団体向	11/28～12/19 小4	12/20～21 学校団体向	1/10～2/22 小4	2/23～3/9 幼児
特別展		特別展 11/11～2/25 「恐竜の卵」					特別展 「マーベル(仮称)」
市民観望会		28 月と二重星を みる会	26 月をみる会		27 月とアルデバランを みる会	24 月とすばるをみる会	10 オリオン星雲を みる会
昼間の星をみる会		22	5 19	3 24	7 21	3 18	25
教室・講座等		6 AIが拓く未来の産業 7 8 青少年のための 科学の祭典2017 名古屋大会 21 22 病院の機械を 操作してみよう! 29 かがくゼミナール	3 4 芸術と科学の杜 サイエンス&アート フェスティバル 5 コスミックカレッジ2017 名古屋会場 11 12 地球教室 25 字幕付きプラネタリウム	8 9 The Edge of Infinity 16 宇宙産業 人材育成セミナー 23 坂田・早川 記念レクチャー	21 高校生による 科学の祭典2017	4 かがくゼミナール 24 25 地球教室	28 かがくの実験室

●行事の内容と日程は中止・変更する場合があります。

土曜・日曜の工房と教室

■ものづくり工房
(午後2時～午後4時)
身の回りのものを使った簡単な
科学工作です。

理工館3階
創造のひろば

■ものづくり教室
(午後2時～午後4時)
科学原理を利用した科学工作
です。

理工館3階
創造のひろば

■ロボット工房
(午前10時～午後4時)
自律型サッカーロボットの製作や
プログラミングなど行っています。
※ロボット教室参加者のみ

理工館3階
創造のひろば

■ロボット教室(事前申込)
(午前10時～午後4時)
自律型サッカーロボットの製作や
プログラミングなど行っています。

生命館6階
実験室

■地球工房
(土曜日：午後1時～午後4時)
(日曜日・祝日：午前11時～午後4時)
鉱物や化石など、天然の素材を利用したもの
のづくりができます。

生命館2階

プラネタリウム

■一般投影(約50分)
今夜の星の探し方から、幅広い天文のテーマ
を月替わりで、わかりやすく解説します。

■ファミリーアワー(約50分)

わかりやすい解説

お子様連れのご家族や、はじめてプラネタリウム
をご覧になる方などにオススメのプログラム
です。

■学習投影(土曜日、日曜日、祝日を除く)

●幼児向学習投影
●小学4年生、6年生向学習投影
※当館より市内小学校、幼稚園、保育園にご案内いたします。
※一般の方はご覧いただけません。

■夜間投影(事前申込)
(午後6時30分～午後7時45分)
大人向けの夜間プラネタリウムです。
※展示室はご覧いただけません。

天文イベント

■市民観望会(事前申込)
(午後6時15分～午後8時30分)
プラネタリウムでの講座の後、口径80センチ
の大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条
件のよい天体を観望します。

■昼間の星をみる会
(申込不要・入館者対象)
(午前10時30分～午後2時30分(～10月))
(午前11時30分～午後3時30分(11月～3月))
天文台の口径80センチの大望遠鏡で昼間に
みえる星を観望します。
曇天・雨天の場合は天文台公開のみとなります。

講座・地球教室など

■地球教室(事前申込)
化石鉱物の学習を通じて地球について学ぶ
フィールドセミナーです。

■かがくゼミナール(事前申込)
科学についてのお話を、実験や体験を交えて
学ぶセミナーです。

10月

夕焼けの科学

赤い夕日が地平線に沈んでいくと、やがて夕焼けが西の空を赤く染め上げます。沈んでいく太陽はなぜ赤くなるのでしょうか。美しい夕暮れの情景はどうやって作り出されているのでしょうか。

11月

アンドロメダ銀河

アンドロメダ銀河は、私たちの銀河系に最も近い渦巻き銀河です。現在は230万光年離れていますが、30億年後には銀河系とすれ違い、やがては一つになってしまおうと考えられています。

12月

オーロラが見たい

一度は見てみたいオーロラ。世界最大のプラネタリウムドームにできるだけ本物に近い色や動きのオーロラを再現し、太陽と地球の磁場、そして大気に関わる発光の仕組みを解説します。

1月

赤い満月

満月が地球の影にすっぽり入ってしまうことがあります。影の中の月はいつもよりかなり暗く、赤い色に変わります。これが皆既月食で、2018年1月31日、久しぶりに全国で見られます。

2月

重力波をつかまえた

2015年9月、アメリカの研究チームがついに重力波を捉えました。重力波は時空のゆがみがさざ波のように伝わるもので、ブラックホールや宇宙誕生直後のようすが分ると期待されています。

3月

古代人の宇宙

太古の昔から私たちの頭上にはいつも天があり、夜ともなれば無数の星が輝きます。古代の人々は、星々が天をめぐるようすを眺め、天に囲まれた自分たちの世界をさまざまに思い描いたのです。

10月からのファミリーアワー

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもできます。初めてプラネタリウムをご覧になる方も是非どうぞ。

- ~12月10日 「はるかなる星の世界へ」
- 12月16日~3月11日 「ふたごの星の物語」
- 3月17日~ 「太陽系アドベンチャー」

■投影スケジュール

(投影時間約50分)

投影開始時間	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40
平日	学習投影* 一般投影	学習投影* 一般投影	学習投影* 一般投影	一般投影	一般投影	一般投影
土曜日 冬・春休み	一般投影	一般投影	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	一般投影
日曜・祝日	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	一般投影

*投影内容は基本パターンです。都合により内容変更や休演の場合がありますのでご了承ください。

●冬休み 12月24日~1月6日 / 春休み 3月25日~31日

●詳しくは、当館ホームページの「投影スケジュール」をご確認、またはお問い合わせください。

●定員の一部に団体(学校団体を含む)が入ることがあります。

*平日の10:00の回、11:20の回、12:40の回については時期により学校団体向けの学習投影を行います。学習投影は、一般の方はご覧いただけませんのでご了承ください。

昼間の星をみる会 (入館者対象・自由参加) 80cm大望遠鏡で青空の中の星をお楽しみください。

9月24日(日)、10月22日(日)、11月5日(日)、19日(日)、12月3日(日)、24日(日)、1月7日(日)、21日(日)、2月3日(土)、18日(日)、3月25日(日)
理工館7階天文台で午前10時30分から午後2時30分(～10月)、午前11時30分から午後3時30分(11月～3月)

その他に、市民観望会、夜間投影なども開催しております(要申し込み)。詳しくは名古屋市科学館ホームページで。



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



■休館日

毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)
年末年始(12/29～1/3)

■交通

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車
4・5番出口から南へ徒歩約5分
名鉄バス「白川公園前」下車北へ徒歩5分

■観覧時間

午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■観覧料(下記の特別展は「恐竜の卵」です。)

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ	特別展とプラネタリウム	特別展と展示室
一般	800円	400円	1,800円	1,400円
大学生・高校生	500円	200円	1,100円	800円
中学生以下	無料		500円	500円

*大学生・高校生は学生証が必要です。

■インターネットホームページ

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号
(芸術と科学の杜・白川公園内)

TEL:052-201-4486 FAX:052-203-0788

団体予約 TEL:052-231-9771